

トップライセンスの25

全400口 | 1口出資額 40,000円(税込) | 総額 1,600万円(税込)

生産牧場 新冠橋本牧場 育成牧場 ノーザンファーム(予定)



父と母の本質を発揮なら速さで魅了、勝利を重ね代表産駒に名乗りをあげる

現時点における馬体の特徴と適性

米G2を2勝した強豪キャリアコレクションの娘で、甥にはジャパンCなどG1戦2勝のスワーヴリチャードがいる名血の母は、2歳新馬戦を含め、短距離戦で計3勝をマークしました。その母が、G1安田記念馬で、種牡馬としてはオセアニアで大ブレイクを果たしたサトノアラジンに父を迎えて誕生した本馬は、個性派一流馬へと成長する可能性を秘めた心躍る牝駒です。細くてしなやかな自然に伸びているクビ、ほどよい深み、厚みを有した胸前、腰にかけてのラインが綺麗な背中、形状が良いトモ、伸びやかな胴、脚向きに問題のない前肢、飛節の造りが良く、可動域も大きい後肢からなる馬体は、柔軟性に富んだ躍動感ある身のこなしを生み出しています。前向きな気性もあり、スプリントからマイルが本領発揮の舞台。スピードと切れ味を武器に、大一番での勝利を目指します。



サトノアラジン
●シャトルサイアーとして南半球でG1馬を輩出

奥村武調教師コメント

しなやかで上質の柔軟性を備えているように映ります。歩きを見ても踏み込みが大きく全身が上手く連動、これで成長とともに芯が入ってくれば、キレのある動きに磨きがかかるはず。この身のこなしは本馬のストロングポイント、血統イメージに縛られることなく、秘めた素質を引き出したと思います。キンシャサノキセキは母の父に入ると中距離重賞でも実績を出してくるので、本馬の未来にも様々な可能性が広がっているはず。遅生まれなので成長次第も、早々に仕上がれば桜路線に挑むつもりです。



血統関連馬 スワーヴリチャード

ディープインパクト	*サンデーサイレンス	Halo
Deep Impact	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
サトノアラジン	Wind In Her Hair	Burghclere
Satono Aladdin		
鹿 2011	ストームキャット	Storm Bird
*マジックストーム	Storm Cat	Terlingua
Magic Storm		
黒鹿 1999	フォッピーダンサー	Fappiano
	Foppy Dancer	Water Dance
メス		
青鹿毛		
2025.4.30生		
	フジキセキ	*サンデーサイレンス
*キンシャサノキセキ	Fuji Kiseki	*ミルレーサー
Kinshasa no Kiseki		
鹿 2003	*ケルトシャーン	Pleasant Colony
トップライセンス	Keltshaan	Featherhill
Top License		
青鹿 2013	ジェネラルミーティング	Seattle Slew
*キャリアコレクション	General Meeting	Alydar's Promise
Career Collection		
鹿 1995	リヴァーオブスターズ	Riverman
	River of Stars	Star Fortune

サンデーサイレンス:S3×M4 Lyphard:S5×M5



ファミリー(母系)

母の父 *キンシャサノキセキは豪州産、最優秀短距離馬、12勝、高松宮記念-G1 2回。主な産駒:ファーンヒル(J B C スプリント-JPN1)、ガロアグリーク(スプリングS-G2、皐月賞-G1 3着)、シュウジ(阪神C-G2、小倉2歳S-G3)。【BMS:主な産駒】セルバーク(中京記念-G3、小倉大賞典-G3 3着)、ネッタイヤライ(京都2歳S-G3 4着)、ディバインウインド(共同通信杯-G3 5着)

母 トップライセンス(13 *キンシャサノキセキ) 3勝。産駒 クロスライセンス(20 牡 黒鹿 キズナ) 1勝 マルチライセンス(21 騾 鹿 *ブリックスアンドモルタル) 1勝、^④ マスターライセンス(22 牡 青鹿 サートゥルナーリア) 入着、兵庫公1勝、^④

祖母 *キャリアコレクション Career Collection(95 General Meeting) 米 国産、北米5勝、ランダルーンS-G2、ソレントS-G2、California Cup Juvenile Fillies S、Love Avie H、B C ジュヴェナイル フィリーズ-G1 2着、ハリウッド スターレットS-G1 2着、Cat's Cradle H 2着、Fremont H 3着、ラス ヴィルヘネスS-G1 4着。産駒

*ピラミマ(牝 Unbridled's Song) 2戦。産駒 **スワーヴリチャード**(牡 ハーツクライ) 6勝、ジャパンC-G1、同3着、大阪杯-G1、金鯱賞-G2、アルゼンチン共和国杯-G2、共同通信杯-G3、ダービー-G1 2着、東京スポーツ杯2歳S-G3 2着、宝塚記念-G1 3着、安田記念-G1 3着、有馬記念-G1 4着、中山記念-G2 4着、UAE入着、ドバイ シーマ クラシック-G1 3着。種牡馬

バンドワゴン(牡 *ホワイトマズル) 4勝、但馬S、長久手特別、エリカ賞、きざらぎ賞-G3 2着。種牡馬 ナンヨーカノン(牝 フジキセキ) 4勝。ナンヨーアイボリー(牝 ロードカナロア:マリーンC-JPN3 3着)の母

エマノン(牝 ハーツクライ) 4勝、糺の森特別(2回) パロスヴァレー(牝 ハーツクライ) 3勝、淡路特別、生田特別 ルナステラ(牝 ディープインパクト) 3勝、石打特別 カレンオブシス(牝 サムライハート) 2勝。カレンラップスター(牡 ルーラーシップ:プリンシパルS-L 3着)の母

コスモライセンス(牝 アグネスタキオン) 入着、岩手公1勝。産駒 **ルタンブル**(牝 エイシンフラッシュ) 2勝、忘れな草賞-L 2着

配合診断

桜路線で脇役から主役となり得る資質、祖母から派生する血に十分な実績

母トップライセンスは3勝馬。キンシャサノキセキ産駒らしく短距離で活躍しました。2代母キャリアコレクションはBCジュヴェナイルフィリーズ2着という早咲きのマイラーで、その直系の孫には種牡馬として大成功しているスワーヴリチャード(ジャパンC、大阪杯)がいます。この牝系出身のディープインパクト産駒はこれまで3頭出走し、いずれも3勝を挙げたルナステラ、ルナシオンの姉妹が出ているので、おそらく同系のサトノアラジンとの相性も悪くないでしょう。サトノアラジンの産駒は、牡はウェルカムニュースやスプリングチェイスのようなダート中距離向きの馬が多いのですが、牝はレディバランタインやグラスミヤラビのように芝短距離で優れたスピードを発揮する馬が目立ちます。本馬は父母双方から受け継いだスピードを武器に桜花賞路線を沸かしてくれるでしょう。

管理予定調教師

奥村武調教師(美浦)

生年月日◆1976年7月10日 ◆2014年開業(13年目) ◆JRA通算230勝/JRA重賞8勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- ノースブリッジ:札幌記念(G2)、AJCC(G2)、エプソムC(G3)
- クールキャット:フローラS(G2)
- ホウオウビスケッツ:函館記念(G3)、金鯱賞(G2)2着、スプリングS(G2)2着、天皇賞・秋(G1)3着
- カラマティアノス:中山金杯(G3)、中山記念(G2)2着、共同通信杯(G3)2着
- ライジンググリーンズ:フェアリーS(G3)
- キミワクイーン:函館スプリントS(G3)
- テンクウ:ジュニアC(OP)、新潟2歳S(G3)3着
- サーマルウインド:信越S(L)

